

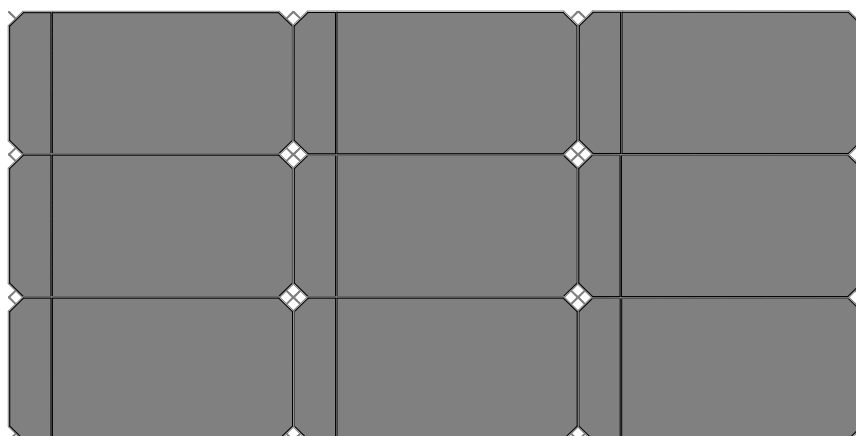
人が好き。自然が好き。

ASUZAC

法枠コンクリート張り護岸用 大型連結ブロック

Vicon Rivers Frame

バイコン リバーズ フレーム



アスザック株式会社

法枠コンクリート張り護岸用 大型連結ブロック

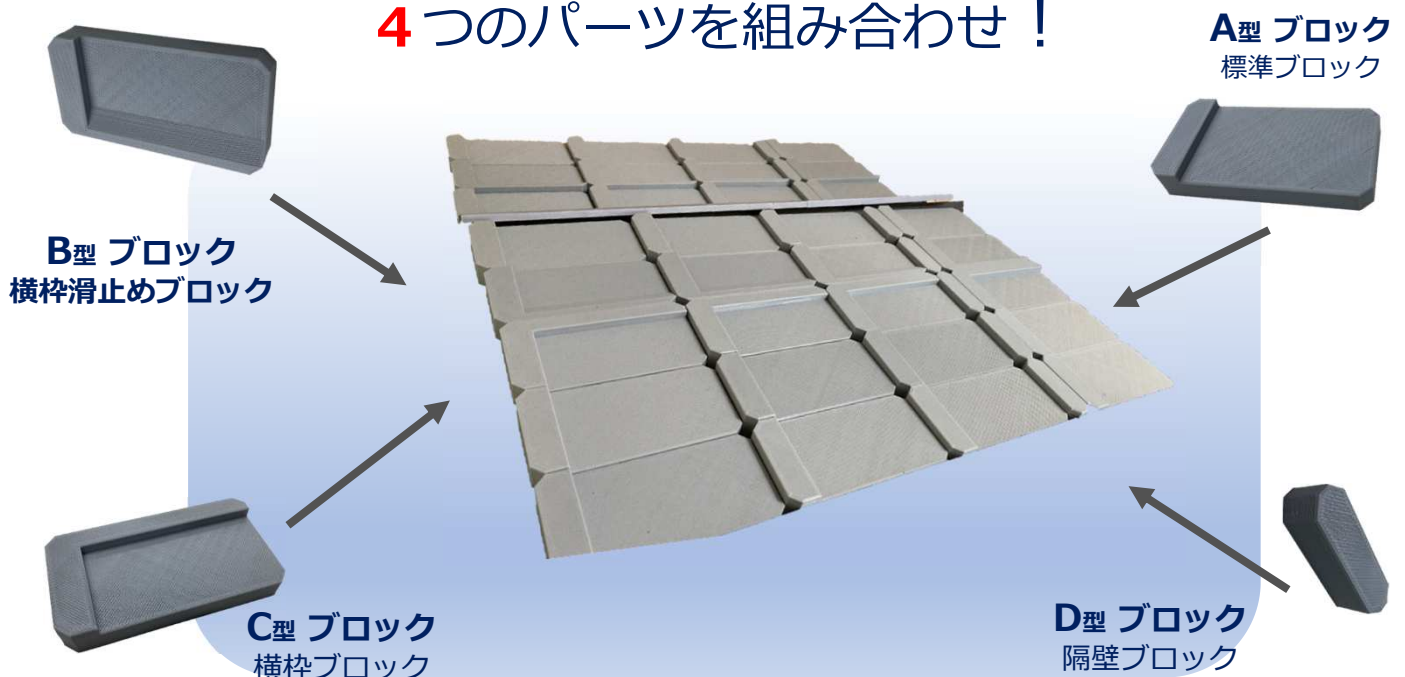
Vicon Rivers Frame

製品の特長

- ◆ **VC Rivers Frame** (リバーズ フレーム) はバイコン製法で作られた大型連結ブロックです。
- ◆ 製品を順序良く配置することで、『中部地方整備局の設計基準』の護岸を構築することができます。
(中部地方整備局 第2編 河川編 第3章 護岸 法枠コンクリート張り護岸 コンクリート張 A型・B型・D型)
- ◆ 即脱式製法 (Vicon製法) で作られているため、凍害に対し強い抵抗性があります。
- ◆ 難しい斜面での現場打ち生コンが不要です。製品連結だけで護岸が構築できます。
- ◆ 生コン打ちが不要になるので、面倒な養生作業がなくなります。
- ◆ コンクリート強度 $30\text{N}/\text{mm}^2$ 、護岸厚み、護岸重量が従来工法と同等以上となります。

Vicon **Rivers Frame** はバイコン製法で作られた**大型連結ブロック**です

4つのパーツを組み合わせ！



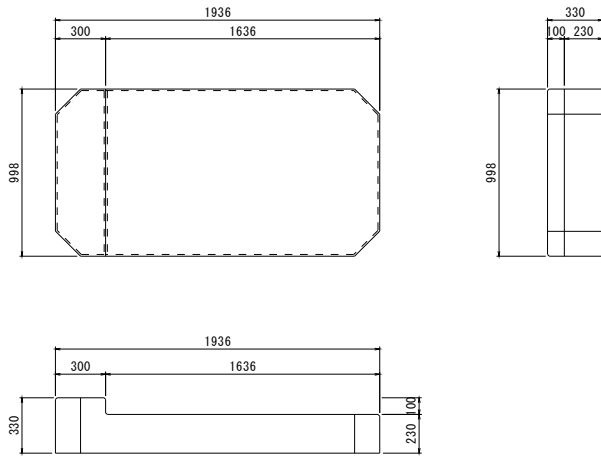
おすすめポイント！



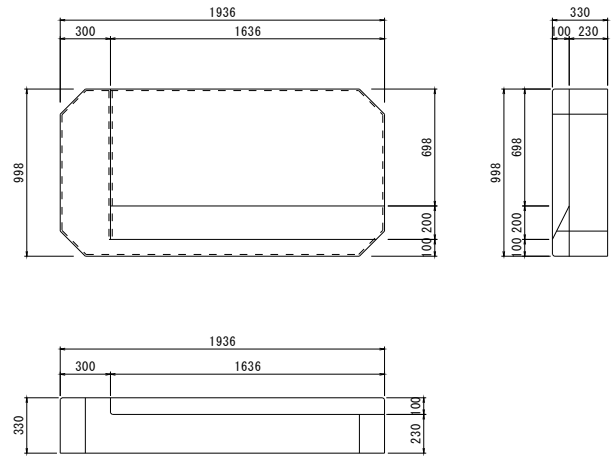
- ✓ 面倒な斜面での現場打ちコンクリートが不要
- ✓ 4つのパーツの組み合わせだけで法枠護岸が構築可能
- ✓ 間詰コンクリート打ちが不要で工期短縮が可能

寸法・形状図

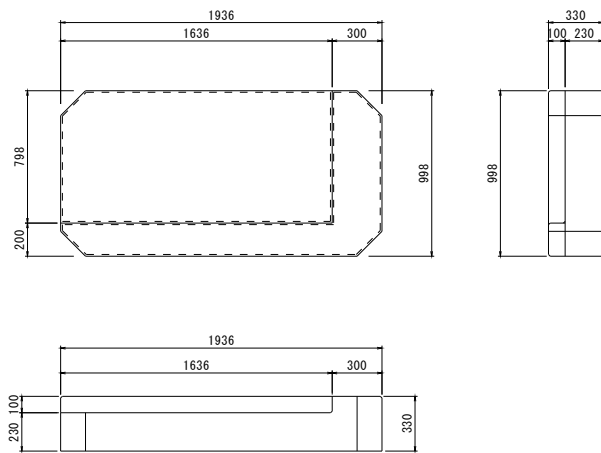
A型ブロック (標準ブロック)



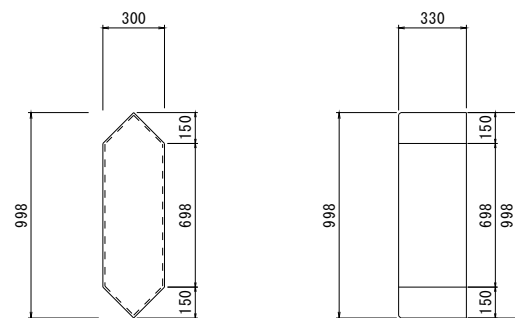
B型ブロック (横枠滑止めブロック)



C型ブロック (横枠ブロック)



D型ブロック (隔壁ブロック)



製品規格表

名称	製品規格	参考重量 (kg/個)	備考
A型ブロック	1940×1000×330	993	1.94m ² /個
B型ブロック	1940×1000×330	1061	1.94m ² /個
C型ブロック	1940×1000×330	1061	1.94m ² /個
D型ブロック	300×1000×330	180	0.3m ² /個

※ すべてのパーツは製品端部の連結金具と連結材により一体化されます。

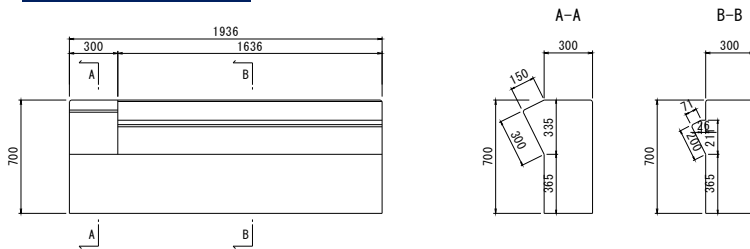
製品の特長

使用用途：法枠コンクリート張り護岸の縦帯工として

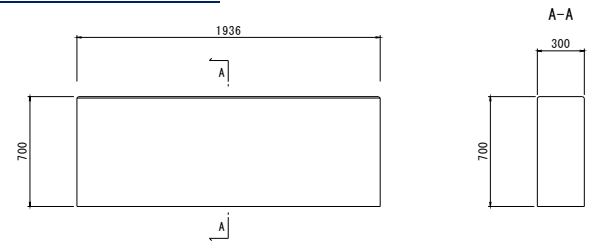
- 法枠コンクリート張り護岸用の法肩保護ブロックです。
- リバーズフレーム専用の縦帯工です。
- リバーズフレームと縦帯工との隙間を解消します。
- 平場コンクリート張り用の縦帯用のブロックもあります。

寸法・形状図

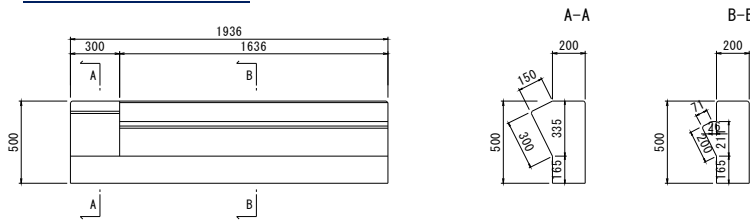
保護ブロック A



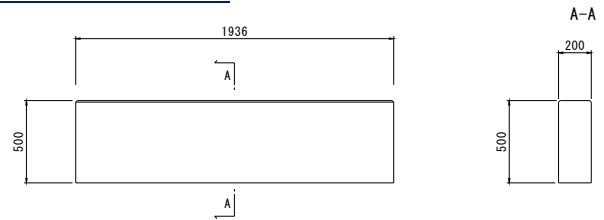
保護ブロック AA



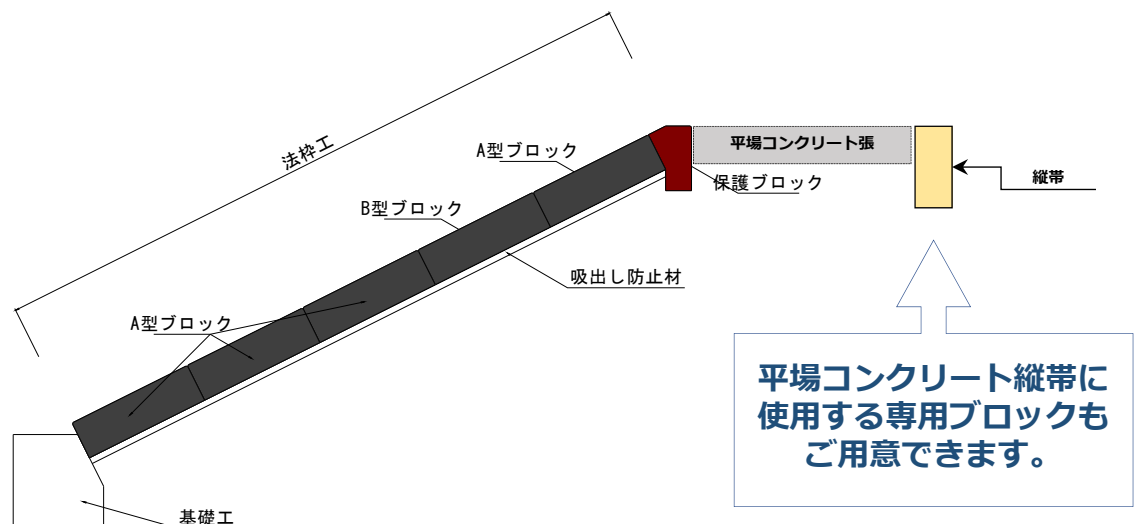
保護ブロック B



保護ブロック BB



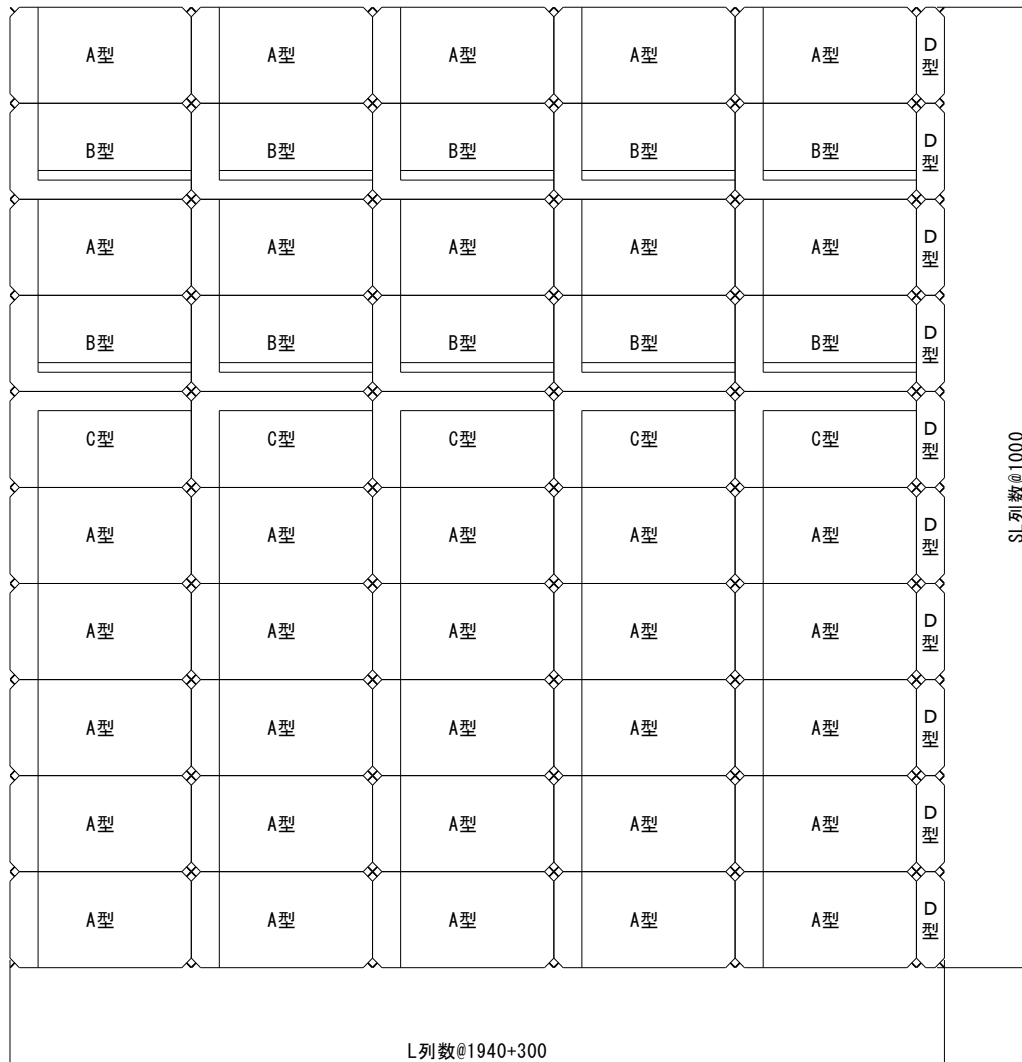
敷設横断図



製品規格表

名称	製品規格 (mm)	参考重量 (kg/個)	備考
保護ブロックA/AA	1936×700×300	1010/956	H=700型
保護ブロックB/BB	1936×500×200	509/455	H=500型

製品割付図



リバーズフレーム本土工 使用数量表

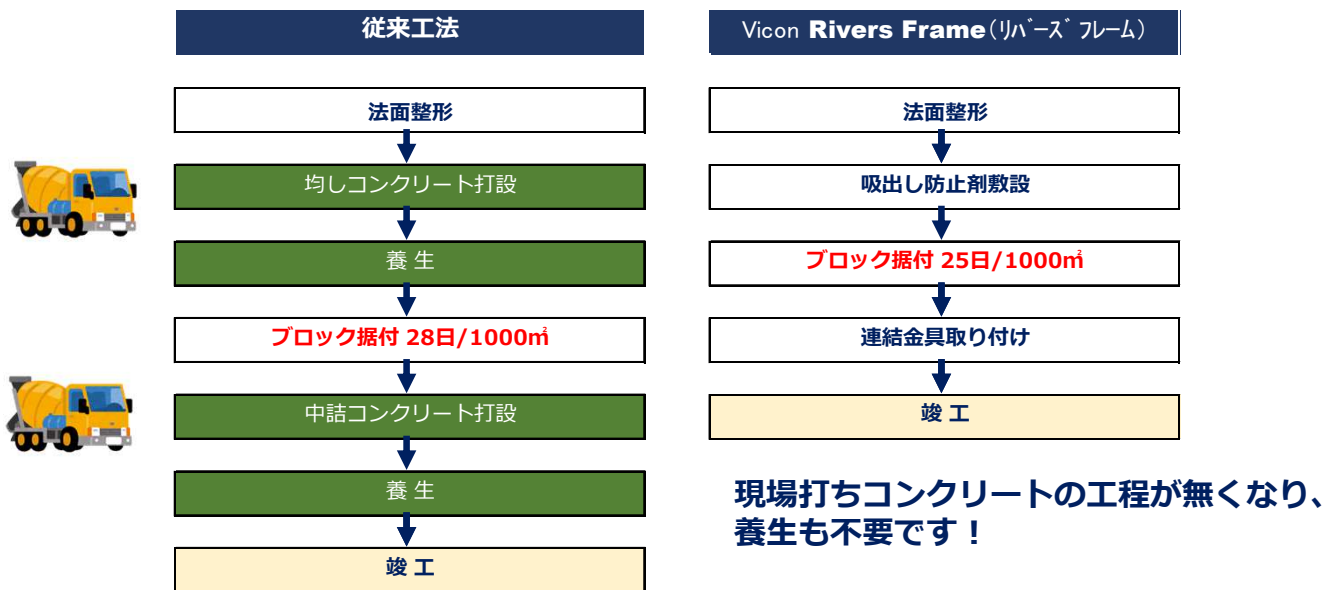
法長10.0m(SL列数10個)×延長10.0m(L列数6個)当たり

名称	規格・算式	数量	単位
法長	$SL = (SL\text{列数}@1.0) = (10@1.0) = 10.0\text{m}$	10.0	m
延長	$L = (L\text{列数}@1.94+0.3) = (5@1.94+0.3) = 10.0\text{m}$	10.0	m
面積	$A = SL \times L = 10.0 \times 10.0 = 100\text{m}^2$	100	m ²
ブロック個数	A型ブロック (SL列数@L列数)=(7@5)=35	35	個
	B型ブロック (SL列数@L列数)=(2@5)=10	10	個
	C型ブロック (SL列数@L列数)=(1@5)=5	5	個
	D型ブロック (SL列数@L列数)=(10@1)=10	10	個
連結金具	(ブロック個数×4-4)=(60@4-4)=236	236	個

※中央部横枠有り、すべり止め有りの場合

リバーズフレーム使用で施工日数を30%短縮可能です！

【施工面積 1000㎡当りの施工フロー比較図】



従来工法施工写真

1. 法面整形



2. 吸い出し防止材敷設



3. 均しコンクリート **【不要】** ※

4. 製品敷設

5. 間詰コンクリート **【不要】**



ブロック敷設前の均しコンクリートが不要、養生も不要。



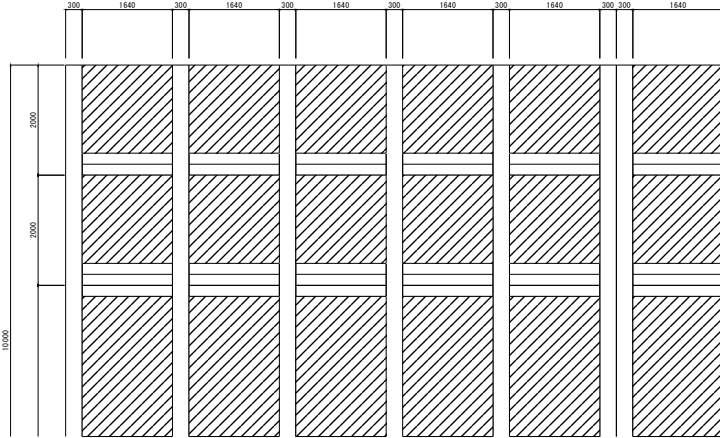
ブロック敷設後の間詰コンクリートが不要になり、養生も不要。

- 均しコンクリート、中詰コンクリートの打設が不要になります。
※現場条件により均しコンクリートが必要な場合、均しコンクリートの上への敷設も可能です。
- 現場打ちコンクリートが無くなり、天候に左右されず養生期間が不要になります。
- 工程が減り施工性が改善され工期短縮に繋がります。

Vicon Rivers Frame 4つのパーツで作られています！

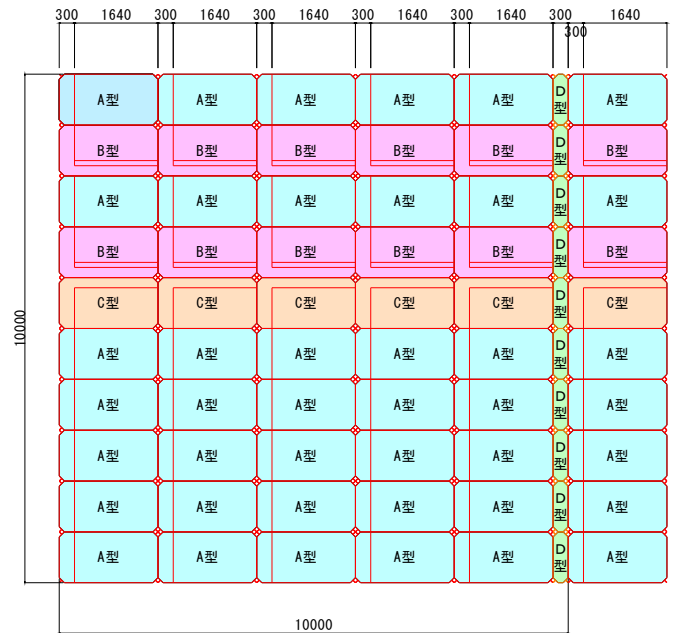
標準平面図比較

中部地方整備局 河川構造物設計要領
(第2編 河川編 第3章 護岸)



従来工法では、
均しコンクリート・間詰めコンクリートを
現場で打設する必要がありました。

Vicon Rivers Frame (リバース フレーム)

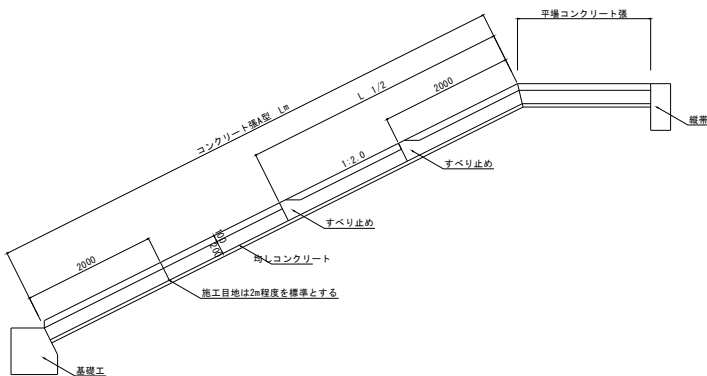


A・B・C・Dのブロックで構成されます

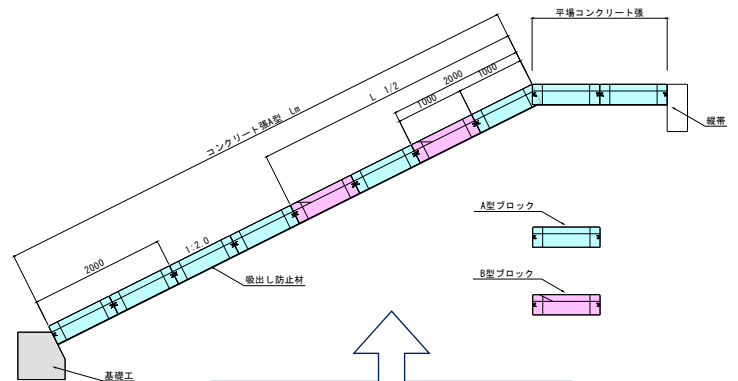
- A型・・・標準ブロック
- B型・・・横枠滑止めブロック
- C型・・・横枠ブロック
- D型・・・隔壁ブロック

標準断面図比較

中部地方整備局 河川構造物設計要領
(第2編 河川編 第3章 護岸)



Vicon Rivers Frame (リバース フレーム)



現場打ちコンクリートが
不要になります！

※ リバースフレーム用の基礎ブロックは別途に製品があります。



アスザックホームページは
こちらからご覧いただけます



アスザック株式会社

■本 社 〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981
TEL 026-245-1000 : FAX 026-245-4558

<http://www.asuzac.co.jp/company/>

インフラエンジニアリング事業部

- IE事業本部 〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981
TEL 026-245-6567 : FAX 026-248-3710
- 設 計 課 〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981
TEL 026-245-6186 : FAX 026-248-3710
- 北信営業所 〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981
TEL 026-245-1520 : FAX 026-245-5219
- 東信営業所 〒389-0512 長野県東御市滋野乙1304-1
TEL 0268-62-0121 : FAX 0268-62-3004
- 中信営業所 〒399-0705 長野県塩尻市広丘堅石字桔梗ヶ原2145
/ 東日本営業所 TEL 0263-52-1220 : FAX 0263-54-2776
- 南信営業所 〒399-2221 長野県飯田市龍江5571
TEL 0265-28-7050 : FAX 0265-28-7052
- Eメール infraeng@asuzac.co.jp